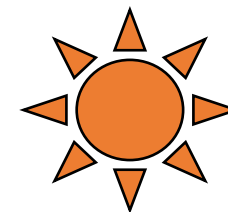


寒くても元気いっぱいな子どもたち(0、1、2歳児)

雪がチラチラ降ったり、氷も張ったりするくらい寒い1月。寒くても元気いっぱいの子どもたちです。その日の気温や子どもたちが遊んでいる様子を見ながら、外遊びの時間を調節しています。散歩へ行ったり、サブグラウンドに行ったり等、体を動かすことを楽しんでいます♪



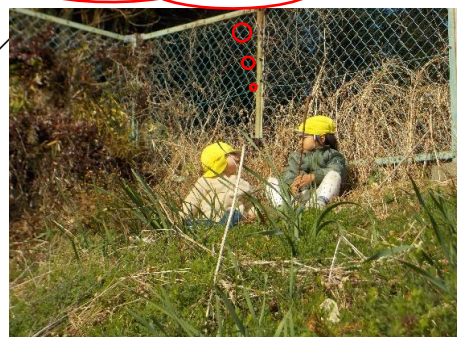
保育士の見守りのもと
坂道登りに挑戦している様子です



先生と一緒に登っています



登った後に友達と一緒に休憩中...



保育士や友達と一緒に自然物を観察中



たまご組(0歳児)、ひよこ組(1歳児)は体を動かして遊ぶことを楽しんでいます。サブグラウンドの斜面を今まで登りたいと思いながら下から見ていた子たちも、少しずつ登ってみようという気持ちになっているようです。保育士に見守ってもらい一緒に登りながら上まで行き、「やっほー」「おーい」と手を振って嬉しそうです。そんな友達の姿を下から見ている子もいます。広い場所なので思いっきり走ることも楽しんでいます。

友達が登っているのを下から見守り中...



広いグラウンドなので、思いっきり走ったり、気になるところを散策したり、ハンドボールネットから顔を見合わせたり、それぞれの楽しみ方で遊んでいます♪





椎の実拾い

天気の良い日に散歩していると、足元に沢山の椎の実が落ちていました。

「先生見て～」

「赤ちゃん（のように小さい椎の実）見つけた！」



椎の実落ちているかな…？



小さい、大きい、枝に複数ついている等、椎の実によって大きさや見た目が違うことが嬉しいようで、「先生見て～」と気付いたことを教えてくださいました。



うさぎ・りす組2歳児のみんなとで椎の実拾いに行きました。椎の実を見て「どんぐりの赤ちゃんある！」と喜んでた子どもたち。”椎の実”という名前を保育士に教えてもらい…帰り道に「椎の実いっぱいあったね」とニコニコ。保育園に帰ると、自分の下駄箱に大事そうに入れていました。（風に飛ばされないように奥の方に入れる子もいました^^）